



メールマガジン「ユニバーサルひょうご通信」第 173 号

発行:兵庫県ユニバーサル推進課 令和 7 年 1 月 31 日



【今月のピックアップ！】

- ① 2/1 有馬温泉ユニバーサルの日
- ② 優先調達制度の活用促進にむけて(コラム)
- ③ 車いす利用者の外出をアシストするスマホアプリ「なび坂」
【手話カフェ】
- ④ 旧優生保護法にかかる補償金等の申請について
【イベント】
- ⑤ 兵庫県工賃向上研修を実施します！
- ⑥ 県内各地で +NUKUMORI マルシェ が開催されます！
- ⑦ Job Meet Up 2025
～障害者雇用に興味のある大学生向け情報収集イベント～
- ⑧ ユニバーサルなアートマッチング in 水道筋商店街(第2期)
- ⑨ 有馬ユニバーサルの日の展示(ユニバーサルなアートマッチング)
- ⑩ 第 20 回障害者芸術文化祭「美術工芸作品公募展」の開催
- ⑪ 障害者芸術作品巡回展(イオンモール伊丹昆陽)
- ⑫ 「兵庫県障害者アートギャラリー」の催し
- ⑬ 障害とアートの出張相談会(兵庫)の実施
- ⑭ 兵庫県立美術館「ゆっくり解説会 in Winter」のご案内(手話通訳と要約筆記付き)

- ⑮ 第10回見ることに不自由さを抱えている方の為のユニバーサル機器展の開催

【お知らせ・募集】

- ⑯ 農福連携フォーラムの募集
- ⑰ ひょうご農福チャレンジコンテストの出場事業所を募集します！
- ⑱ 兵庫県精神障害者等率先雇用事業職員対象者の募集
- ⑲ 令和7年度兵庫県盲ろう者向け通訳・介助員養成講座の受講生募集
- ⑳ 喀痰吸引等研修機関について
- ㉑ 聴覚や発話に困難がある方のための「電話リレーサービス」
- ㉒ ひょうごふるさと寄附金を募集しています
「障害者(児)スポーツ等応援プロジェクト」「小児筋電義手」
- ㉓ 障害者スポーツ出前講座のご案内



【今月のピックアップ！】

-
- ① 2/1 有馬温泉ユニバーサルの日
-

有馬温泉では、2月1日を「有馬温泉ユニバーサルの日」と定め、障害のある方、旅館ホテル関係者等相互の交流を行い、連携してユニバーサルツーリズムの実現のため、有馬温泉街の創生に取り組んでいます。

当日は、障害者就労インターンシップ事業の開講式やゆけむりマルシェ(+NUKUMORI マルシェの一環)も開催しますのでぜひお立ち寄りください。

1 イベント内容

- (1)「有馬温泉ユニバーサルの日」イベント

■日時:令和7年2月1日(土) 11:30~14:30

場所:有馬ロイヤルホテル (神戸市北区有馬町 987)

①「有馬温泉ユニバーサルの日」記念セレモニー(11:30~12:00)

② 湯けむりインターンシップ SCHOOL 開講(12:00~12:30)

③ おもてなし講座(13:30~14:30)

※有馬温泉近隣の福祉事業所の利用者が制作した障害者芸術作品を、喫茶やホテルで展示

(2)「ゆけむりマルシェ」の実施

■日時:令和7年2月1日(土) 11:00~14:00

■場所:温泉寺前広場

※県内の障害者施設商品の販売と福祉車両の展示を実施

(3)障害者就労インターンシップ事業

■日時:令和7年2月2日(日)~2月28日(金)のうち1~5日間

■場所:有馬温泉各旅館等(職場体験)

2 主催 兵庫県、兵庫県旅館ホテル生活衛生同業組合

3 運営 社会福祉法人円勝会

4 協力 有馬温泉旅館協同組合、一般社団法人有馬温泉観光協会、兵庫セルフセンター

② 優先調達制度の活用促進にむけて(コラム)

優先調達制度は、障害者の就労支援と工賃向上に大きな役割を果たしています。県や自治体が積極的に障害者就労支援施設の製品を調達することで、障害者の経済的自立の促進と地域経済の発展が実現されます。

本県では、「兵庫県障害者優先調達推進方針」を策定し、県庁内の全所属に対して、年1回以上、障害福祉サービス事業所等への発注を行うことを実践項目に設定し、取り組んでいます。

しかしながら、現状、本県の優先調達額は他府県と比較しても決して高い値とは言えず、発注が進まない要因として「優先発注で調

達可能という認識がなかった」「優先発注で発注すると時間がかかるので納期が間に合わない」「通常の発注の方が、仕上がりがきれい」等の課題を把握しています。

こうした課題に対応するため、まずは、県庁内で優先調達制度の周知活動を強化する必要があると考えます。特に「どのような事業者から何を発注できるか」を明確にしたうえで、丁寧に周知することが重要と考えています。

県ホームページの「障害福祉サービス事業者等のリスト」に発注可能な事業者リストがありますが、標準納期や前回発注実績、調達所属の声(いわゆる製品に対する口コミ評価)等の項目があれば、発注イメージが持ちやすいかもしれません。このような情報は、事業者の皆さまにご協力いただきながらブラッシュアップしたいと考えています。

また、コストと品質のバランスを適切に保つことも重要であり、調達対象となる製品やサービスの品質向上のため、県ではアドバイザー派遣やユニバーサルな商品コンテスト等様々な取り組みにより支援します。

今後も創意工夫により、県職員の優先発注に対するプライオリティを向上させ、優先調達制度のさらなる推進により、障害者の工賃向上にむけて取り組んでまいります。

③ 車いす利用者の外出をアシストするスマホアプリ「なび坂」

兵庫県立福祉のまちづくり研究所が開発した、車いすユーザーのためのアプリ「なび坂」をご紹介します。

車いすユーザーといっても、障害の程度や年齢等により、こぐ力は様々です。同研究所では、蓄積されたノウハウや知見を活かし、こぐ力に応じて坂のきつさが分かり、目的地までのルートが通行可能かどうかを判定できるアプリを開発しました。

今後、津波などの災害からの避難や、ユニバーサルツーリズム等様々な場面での利活用が期待されます。

間もなく実用化の予定です。

ご関心ある場合には、下記までお問合せください。

[兵庫県／車椅子利用者の外出をアシストするスマホアプリを開発しました](#)

■お問い合わせ

兵庫県立福祉のまちづくり研究所

【場所】神戸市西区曙町 1070

【電話】078-925-9283

【ファクス】078-925-9284

[福祉のまちづくり研究所\(外部サイトヘリンク\)](#)のページへ

【手話カフェ】

④ 旧優生保護法にかかる補償金等の申請について

障害のある人等に対して、障害を理由として不妊手術や中絶手術等を実施した、旧優生保護法に関わる裁判で、令和6年7月、最高裁判所は裁判官15人の全員一致で旧優生保護法を「憲法違反」とする判断を示しました。

この判決を受け、被害を補償するための新たな法律「旧優生保護法に基づく優生手術等を受けた者等に対する補償金等の支給等に関する法律」が令和6年10月に成立し、令和7年1月17日から施行されています。

これに併せ、不妊手術等を受けられたご本人や配偶者、ご関係の皆様への補償金等の支給について、各都道府県で申請の受付が始まりました。

旧優生保護法に関するご相談と補償金等の申請受付等は、兵庫県庁1号館5階 健康増進課内「旧優生保護法専用相談窓口」で行っています。

申請期間は令和7年1月17日から、令和12年1月16日までです。

旧優生保護法は平成8年に母体保護法に改正されるまで48年にわたって存続し、その間、聴覚障害者にも障害を理由とした不妊手術や人工妊娠中絶を受けた方が多数おられると考えられま

す。ご申請やご相談の際には手話通訳も準備できますので、必要な場合は下記の FAX かメールで来られる前にお知らせください。

FAX:078-362-3913

Eメール:kenkouzoushinka@pref.hyogo.lg.jp

電話の場合は 078-362-3439(専用回線)※対応時間:9時00分~17時00分(12時00分~13時00分、土日祝日を除きます)

お住まいが遠い等、専用相談窓口への来ることが難しい場合には、お住まいの地域の保健所等まで出向いての出張相談(予約制)もできます。

詳しい内容については、兵庫県保健医療部健康増進課のホームページをご覧ください。

[兵庫県／旧優生保護法による優生手術などを受けた方とご家族](#)
[△](#)

【イベント】

⑤ 兵庫県工賃向上研修を実施します！

県内の就労系障害福祉サービス事業所のさらなる工賃向上を支援するため、研修を実施します。

利用者の工賃向上は、就労継続支援事業者が必ず目指すべきことです!!

現状より少しでも向上させるためにヒント等が得られるよい機会ですので、事業者の皆さまはぜひ、研修会にご参加ください。

■日 時:令和7年2月7日(金)13:30~16:15

(オンラインで実施)

■講 師:株式会社インサイト 取締役チーフコンサルタント

NPO 法人 Re-Liv 理事長 北野 喬士 氏

■お申込み:<https://insweb.jp/24hyogob/>

※2月6日まで申し込み可能!

※参加無料

⑥ 県内各地で +NUKUMORI マルシェ が開催されます！

障害福祉サービス事業所で作られた商品の販売会を実施しています。

令和7年2月は、次の日程で出店します！お近くへお越しの際は是非お立ち寄りください！

- 1 日(土) 11:00-14:00 有馬温泉ユニバーサルの日(温泉寺前
広場)
- 8 日(土) 10:00-12:00 県立明石公園
- 11日(火) 11:00-15:00 コープデイズ神戸西
- 16日(日) 11:00-16:00 ピオレ明石西館ピオレ広場

■県ホームページでもお知らせしております。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/shuroushien/nukumorimarushe.html>

■現地に行けない方はネット販売サイトでお買い求めください。
(3,000 円以上お買い上げで送料無料)

<https://www.nukumori-hyogo.com/>

⑦ Job Meet Up 2025

～障害者雇用に興味のある大学生向け情報収集イベント～

就労に不安のある学生に対し、就職活動のプロセス等も含め幅広く情報収集できる機会を創出するため、障害者就業・生活支援センター等の障害者就労支援の専門機関や障害者雇用を推進する県内企業を招致し、学生それぞれの自分にあった進路選択のサポートに寄与するとともにキャリア支援、地域企業の障害者雇用推進の一助として、以下のとおり開催します。

障害者就労支援の専門機関と神戸市内の大手企業が集う貴重な場ですので、ご関心のある方はぜひご参加ください！

■日時:令和7年2月18日(火)13:30-16:30

■場所:神戸市立中央区文化センター
(神戸市中央区東町 115 番地)

■対象:障害のある学生、支援者等 約 80 名
(手帳の有無、学年等は問わない)

■内容:支援機関の紹介、参加企業の会社説明、各支援機関・企業との交流

■参加支援機関、企業

(支援機関)

社会福祉法人すいせい

障害者就業・生活支援センター(社会福祉法人神戸聖隷福祉事業団)

(企業)

シスメックス株式会社(シスメックスグループ)

P&G ジャパン合同会社(P&G グループ)

住友ゴム工業株式会社

株式会社神戸製鋼所

川崎重工業株式会社

株式会社アシックス

■お申込み <https://forms.gle/JT5r55v863VATYM16>

(2月17日(水)まで)

※参加費無料

※定員に達し次第締め切る場合があります。

■お問い合わせ

兵庫県福祉部ユニバーサル推進課障害者就労支援班

TEL:078-341-3261

⑧ ユニバーサルなアートマッチング in 水道筋商店街(第2期)

兵庫県では、障害者芸術への理解促進や展示機会の拡充を図るため、障害者芸術作品を通じて「民間事業者」と「福祉作業所」とを繋ぐアートマッチングの取り組みを進めています。

神戸市灘区の「エルナード水道筋商店街」において、県内の障害福祉作業所から寄せられた「商店街」をテーマとした作品92点のうち、第2期の作品を展示しています。さまざまな商店街を描いた作品が集まりました。お買い物ごてら、歩きながら作品鑑賞をお楽しみください。

○ユニバーサルなアートマッチング in 水道筋商店街

■場所 エルナード水道筋商店街(神戸市灘区水道筋)

<https://www.suido-suji.com/>

■第2期 1月21日(火)～

※展示期間は3週間程度の予定

※詳細は下記問い合わせ先まで

「アートマッチング」事業についての詳細はこちらから(県HP)
https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/hw20_000000009.html

このほか、東播磨県民局では隅野由子さんの作品が展示されています。お近くへお越しの際はぜひお立ち寄りください。

○兵庫県 東播磨県民局 1階ロビー

■場所 加古川市加古川町寺家町天神木 97-1
(JR 加古川駅から徒歩 8 分)

■お問い合わせ

ひょうご障害者芸術文化活動支援センター
(兵庫県ユニバーサル推進課内)

TEL:078-362-3237/FAX:078-362-9040

Mail:universal@pref.hyogo.lg.jp

⑨ 有馬ユニバーサルの日の展示(ユニバーサルなアートマッチング)

2月1日の「有馬温泉ユニバーサルの日」にあわせ、県内の障害福祉作業所等に在籍する方の作品を展示します。

○有馬ロイヤルホテルロビー(デジタルサイネージ)

■場所 神戸市北区有馬町987

(神鉄有馬温泉駅から徒歩5分)

※輝き工房さんの田中さん、関さん、エマニーさんの絵画作品を展示しています。

○有馬温泉観光協会(～GW明けごろまで)

■場所 神戸市北区有馬町790-3

(神鉄有馬温泉駅から徒歩1分)

※チェリッシュbの永松さんの工芸作品を展示しています。

【有馬温泉街でひきつづき展示中の作品】

○芸妓カフェ「一糸(いと)」

■場所 神戸市北区有馬町 821

(神鉄有馬温泉駅から徒歩 5 分)

※土日営業、詳細は店舗(078-904-0197)までお問い合わせください。

※地域活動支援センターひだまりの皆さんの絵手紙、スマイルすずらの松井絵美さんの作品を展示しています。

○有馬さらり ロビー

■場所 神戸市北区有馬町池の尻292-2

(神鉄有馬温泉駅より徒歩5分)

※人権書道さらさらの藤原琉輝さんの作品を展示しています。

■お問い合わせ

ひょうご障害者芸術文化活動支援センター

(兵庫県ユニバーサル推進課内)

TEL:078-362-3237/FAX:078-362-9040

Mail:universal@pref.hyogo.lg.jp

⑩ 第20回障害者芸術文化祭「美術工芸作品公募展」の開催

県内に在住する障害のある方から作品を募集し、表彰、展示することにより、障害のある方の自立や社会参加意欲を高めるとともに、県民の皆さんの理解認識を深めることを目的に、第20回兵庫県障害者芸術・文化祭「美術工芸作品公募展」を開催します。

絵画、書道、写真、工芸など、魅力あふれる作品の数々をぜひ ご
観賞ください。

■日時 令和7年3月2日(日)～6日(木)10:00～17:30

※最終日は14:00まで

※3月3日(月)は美術館休館日のためお休みです。

■場所 兵庫県立美術館 ギャラリー棟3階 ギャラリー
(神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1)

■入場 無料

■お問い合わせ

ひょうご障害者芸術文化活動支援センター
(兵庫県ユニバーサル推進課内)

TEL:078-362-3237/FAX:078-362-9040

Mail:universal@pref.hyogo.lg.jp

⑪ 障害者芸術作品巡回展(イオンモール伊丹昆陽)

兵庫県では、障害のある方の芸術作品をより多くの方々に知っ
ていただく機会をつくるため、県障害者芸術・文化祭の入賞作品や、
地域の障害福祉サービス事業所等で制作された作品の展覧会を
県内各地で開催しています。今年度最後の巡回展示になります。ぜ
ひご覧ください。(入場無料)

◇イオンモール伊丹昆陽(伊丹市池尻4丁目1-1)

■日時 1月31日(金)～2月3日(月) 10:00～17:00

※最終日は15:00閉場

■場所 2階ピンクダイヤモンド前

■入場 無料

◇これまでの開催についてはこちらから(県 HP)

https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/hw20_000000009.html

■お問い合わせ

ひょうご障害者芸術文化活動支援センター

(兵庫県ユニバーサル推進課内)

TEL:078-362-3237/FAX:078-362-9040

Mail:universal@pref.hyogo.lg.jp

⑫ 「兵庫県障害者アートギャラリー」の催し

神戸市灘区の県立美術館王子分館「原田の森ギャラリー」内にある「兵庫県障害者アートギャラリー」で「カフェギャラリー遊 ハートフル展」を開催しています。

「カフェギャラリー遊」は作家の岩元さんがご家族と切り盛りする、洲本市にあるカフェギャラリーです。

今回の作品展では、岩元さんのほか、仲良しの湊さんの作品も展示します。普段は岩元さんは書道中心、湊さんは絵画中心の活動ですが、岩元さんの絵画や湊さんの書道作品も展示しています。

お互いに切磋琢磨している姿が垣間見える、心のこもった作品展となっています。どうぞご鑑賞ください。

◇「カフェギャラリー遊 ハートフル展」

■日 時 開催中～3月30日(日) 10:00～18:00

※月曜日休館(祝日の場合は翌日)

■場 所 兵庫県立美術館王子分館 原田の森ギャラリー本館
1階(神戸市灘区原田通3-8-30)

■入場 無料

<https://hyogo-arts.or.jp/harada/exhibition/#2438>

■お問い合わせ

ひょうご障害者芸術文化活動支援センター

(兵庫県ユニバーサル推進課内)

TEL:078-362-3237/FAX:078-362-9040

Mail:universal@pref.hyogo.lg.jp

⑬ 障害とアートの出張相談会(兵庫)の実施

障害者芸術文化活動普及支援事業(厚生労働省)の一環として、普段はメールや電話を中心にお受けしている相談を、奈良県のたんぽぽの家のスタッフと一緒に、出張相談会として対面相談会を実施します。

◇障害とアートの出張相談会(兵庫)

■日時:2月27日(木)10:30~17:00(予定)

■場所:兵庫県立美術館ギャラリー棟3階ギャラリー

(兵庫県障害者芸術文化祭「美術工芸作品公募展」会場内)

※詳細は2月中旬ごろHPで告知します。

https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/hw20_000000009.html

■お問い合わせ

ひょうご障害者芸術文化活動支援センター

(兵庫県ユニバーサル推進課内)

TEL:078-362-3237/FAX:078-362-9040

Mail:universal@pref.hyogo.lg.jp

⑭ 兵庫県立美術館「ゆっくり解説会 in Winter」のご案内
(手話通訳と要約筆記付き)

県立美術館では、手話通訳・要約筆記付き解説会「ゆっくり解説会」を開催します。

①特別展「30年目のわたしたち展」、②コレクション展「2024年度コレクション展Ⅲ あれから30年ー県美コレクションの半世紀」について、展覧会の見どころを手話通訳と要約筆記を交え、普段よりも「ゆっくり」したペースでお話しする解説会です。

どなたでもご聴講できます。ぜひご来場ください。

■日時:2025年2月9日(日)13時30分~14時25分

13:00 開場

13:30~13:55 ①特別展「30年目のわたしたち展」
(小休憩5分)

14:00~14:25 ②コレクション展

「2024年度コレクション展Ⅲ あれから30年ー県美
コレクションの半世紀」

■会場:レクチャールーム 60名

■定員:60名通しでの聴講可。いずれかの聴講も可。

■聴講方法:先着順(整理券配付)

※2月9日(日)はコレクション展が無料の日です。

■お問い合わせ

兵庫県立美術館

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通 1-1-1

TEL:078-262-1011 FAX:078-262-0903

Email:museum@artm.pref.hyogo.jp

⑮ 第10回見ることに不自由さを抱えている方の為のユニバーサル機器展の開催

◎来て驚き!!見て衝撃!!使って感激!!の機器を展示します

視覚障害のあるひと、ないひと、みんな集まれ、大集合!!

暮らしに役立つ機器・グッズの展示や、誰にも役立つ防災用品の展示もあります。その他、♪楽しい♪ “役立つ”イベントや情報の提供もあります。皆様方のご来場、お待ちしております。

■日時:令和7年3月9日(日) 10:00~15:30

■会場:兵庫県立福祉のまちづくり研究所 1Fホール・他

神戸市西区曙町1070

兵庫県立総合リハビリテーションセンター内

■主催:眼の会

■共催:兵庫県立福祉のまちづくり研究所

■協力:兵庫県社会福祉事業団総合リハビリテーションセンター

■後援:兵庫県 神戸市 日本福祉のまちづくり学会関西支部

KOBE WEST NET(西区自立支援協議会)

■出展ブース:18

■入場無料

◇同時開催イベント・体験会(◆は、要事前申し込み。)

《タンDEM自転車体験会》 10:30~12:00

13:30~15:00

《♪楽しい音楽コンサート♪》 13:30~14:45

出演:La Poco Poco(ラ.ポコポコ)

◆(要事前申し込み)

《視覚障害者 サポート講習会》 10:30~12:00 定員:20名

講師 山口 規子氏(歩行訓練士)

※一般の方が対象。視覚障害の体験と視覚障害者のサポート方法等について紹介。

◇出展商品・相談コーナー紹介

《視覚障害者用パソコンソフト》、《拡大読書器・音声拡大読書器・ルーペ、他》、《白杖》、《音響システム》、《視覚障害者・もうろう者関係書籍、読書バリアフリー関連》、《福祉住環境関連品》、《機能的かつデザイン性重視の本革バック》、《オールフロントシリーズ(衣服)》、《聴覚障害者コミュニケーションシステム》、《防災用品・グッズ》、《視覚・聴覚・もうろう 各相談コーナー》

■交通:JR・山電明石駅南③番乗り場より乗車。

玉津曙下車(約12分)。玉津曙バス停から西へ徒歩3分。

■お願い:兵庫県立総合リハビリテーションセンター敷地内では、マスクの着用が必要です。ご協力下さい。

■お問い合わせ・お申し込みは、2月20日から下記で承ります。

眼の会 担当 榊原(さかきばら)

TEL/FAX:078-921-5489(神戸真鍮道治療室内)

*留守電の場合は、メッセージをお願いします。

Eメール:bugpw104@hi-net.zaq.ne.jp

【お知らせ・募集】

⑯ 農福連携フォーラムの募集

今までの農業と福祉の連携のみならず、観光業や商工業等も含めた従来の農福連携を超えた新たな取組について、県内事業所への横展開を図るため、農福連携フォーラムを開催します。

フォーラムを通じて農福連携での取組事例を県内事業所と共有し、観光や地域の振興にもつながる新しい形の農福連携が県内に

広がるきっかけとなるよう、多くの方々の参加をお待ちしております！

■日時:令和7年3月19日(火)13:30-15:00

■場所:小野市うるおい交流館エクラ 市民交流ホール
(小野市中島町72番地)

■内容:

「広がる農福連携への期待」

兵庫県立大学緑環境景観マネジメント研究科教授

豊田 正博 氏

「よみはなアグリパーク構想について」

一般社団法人エイビーエス代表理事 臼井 英之 氏

「本県における農福連携の発展にむけて」

(パネルディスカッション)

登壇者

小野市長 蓬萊 務 氏

小野市観光大使「おの恋アンバサダー」小林 祐梨子 氏

兵庫県立大学緑環境景観マネジメント研究科教授

豊田 正博 氏

一般社団法人エイビーエス代表理事 臼井 英之 氏

司会

Kiss FM KOBE サウンドクルー 藤原 岬 氏

■お申込み

[【ひょうご農福連携プラス フォーラム】参加申込フォーム](#)

※3月14日(金)まで

※参加費無料

⑰ ひょうご農福チャレンジコンテストの出場事業所を募集します！

障害福祉サービス事業所がこれまでに実施している特色ある農福連携の取り組みや、これから実施しようとしている農福連携の事業アイデアを募集し、「ひょうご農福チャレンジコンテスト」を開催します。コンテストを通じて専門家等のアドバイスをすることで、各

地の農福連携プランの事業化及び既存事業のブラッシュアップを図ります。

次のとおり出場事業所を募集しますので、多くのご応募をお待ちしています。

■募集期間:令和7年1月14日(火)～令和7年2月14日(金)

■審査会日時:令和7年3月19日(水)

10時00分～12時30分(予定)

■審査会会場:小野市うるおい交流館エクラ市民交流ホール
(兵庫県小野市中島町72)

■参加条件:県内の障害福祉サービス事業所であること
(就労継続支援B型・A型事業所、工賃向上に取り組む生活介護事業所・地域活動支援センター)

※その他参加条件等は HP の募集要綱からご確認ください。

[兵庫県／ひょうご農福チャレンジコンテストの開催](#)

■応募について

①申込:1事業所1エントリーまで

②方法:別紙の「エントリーシート(全2枚)」にご記入のうえ、事務局までメールでお送りください

③期限:令和7年2月14日(金)

④応募先:NPO法人兵庫セルフセンター

〒651-0062

神戸市中央区坂口通 2-1-1 兵庫県福祉センター6階

TEL:078-414-7311 FAX:078-414-7312

E-Mail:contact@hyogo-selp.jp

■参考(令和5年度のコンテストの実施の様子)

昨年のコンテスト審査会の様子や受賞事業所等は、下記 URL の特設ページより確認いただけます。

https://www.hyogo-selp.jp/noufuku/2023/hyogo_noufuku/index.php

⑱ 兵庫県精神障害者等率先雇用事業職員対象者の募集

県ユニバーサル推進課では、精神障害・知的障害のある方を対象に一般就労へのステップとして、職業人としての知識の習得や職業能力の向上を図ることを目的に令和7年度職員(任用期間1

年。採用人数1名)を募集しています。詳しくは、下記県HPをご覧ください。

[兵庫県／兵庫県精神障害者等率先雇用事業に係る対象者の募集案内](#)

⑯ 令和7年度兵庫県盲ろう者向け通訳・介助員養成講座の受講生募集

ひょうご盲ろう者支援センターでは、盲ろう者向け通訳・介助員養成講座の受講生を募集しています。盲ろう者とは、目と耳の両方に障害がある人です。養成講座では基本的なコミュニケーション方法やガイドヘルプ等を学びます。盲ろう者支援にご興味のある方は、是非お申し込みください。

■日時:令和7年5月11日(日)～7月6日(日)毎週日曜日
10:00～16:00(お昼休憩12:00～13:00) 全9日
<予備日7月13日>

■場所:姫路市総合福祉会館 第1会議室
(住所:〒670-0955 姫路市安田3-1)

■定員:40名(定員超過の場合は抽選)

■対象者:県内在住・在学・在勤者で18歳以上の方、講座修了後
ひょうご盲ろう者支援センターに登録し活動ができる方

■締切:令和7年3月14日(金)厳守

■受講費:無料(但し資料教材費として6,000円)

■申込:下記URLからお申込ください。

https://docs.google.com/forms/d/1_nuLHjbbS_gH5V1p_F4JCDKkWXqA2GEbOqHxCjfq1us/viewform?edit_requested=true

■お問い合わせ

〒652-0802

神戸市兵庫区水木通 2-1-9 中山記念会館 301

・特定非営利活動法人 兵庫盲ろう者友の会

TEL/FAX:078-579-7600

E-Mail:db-kobe@nifty.com

・ひょうご盲ろう者支援センター

TEL:078-579-7601 FAX:078-579-7603
(平日 9:30~16:30)
E-Mail:hyogo-shiencenter.2017@mbr.nifty.com
ホームページ:<https://hyogo-db.com/>

㊦ 喀痰吸引等研修機関について

今回は、研修を行う機関についてお話しします。

認定特定行為業務従事者の3号は対象者や行為ごとに研修を受けることとなりますが、3号研修の機関の多くは都市部にあります。医療的ケアを必要とする方は、県土の広い兵庫県各地におられますので、各地域で研修を受けられる方が望ましいことは言うまでもありません。身近な地域で研修が受けられれば医療的ケアを必要とする方の生活を支える基盤が強くなりますので、各地域に研修機関が生まれることが期待されます。

喀痰吸引等の研修を行うには研修機関が都道府県に登録する必要があります、次の基準が定められています。

- ①喀痰吸引等に関する法律制度及び実務科目について研修を実施する
- ②実務研修の講師は、医師・保健師・助産師・看護師とする
- ③研修業務を適切かつ確実に実施するものとして以下の基準に適合すること
 - ・受講者の数を勘案した十分な数の講師が確保されていること
 - ・研修に必要な機械器具、図書その他の整備を有すること
- ④研修業務を適正に実施するために必要な経理的基礎を有すること
- ⑤講師の氏名及び担当する科目を記載した書類を備えること
- ⑥研修終了者の名簿を作成し、業務廃止まで保管すること
- ⑦課程ごとの研修修了者一覧表を定期的に県に提出すること

詳しくはユニバーサル推進課へお問い合わせください。

登録をお待ちしています！

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/hukuushi_kaigo/seikatsuhogo/tannokyyuin/03_touroku_01.html

上記 URL 3. 登録研修機関関係様式 を参照ください。

■お問い合わせ

兵庫県ユニバーサル推進課障害福祉基盤整備班

TEL 078-362-3194

② 聴覚や発話に困難がある方のための「電話リレーサービス」

電話リレーサービスは、聴覚や発話に困難がある方とそうでない方を、「手話」または「文字」と「音声」を通訳し、電話で双方向につながるサービスで、「聴覚障害者等による電話の利用の円滑化に関する法律」に基づき、2021年7月1日より公共インフラとして開始されました。

24時間365日利用可能で、聴覚に障害のある方等の自立した日常生活や社会生活の確保に大きな意義のあるサービスとなっています。

そして、2025年1月23日より、これに加え、利用者が自身の声で相手先に伝え、相手先の声を文字で読むことを可能にする「文字表示電話サービス(サービス名:「ヨメテル」)が開始されました。このサービスは難聴や中途失聴などにより、自分の声で話すことはできるが、電話で相手先の声が聞こえにくいことがある人の電話によるコミュニケーションを実現するものです。

電話リレーサービスが始まってから3年以上がたちましたが、残念ながら、間違い電話と勘違いされたり、ときには相手に電話を切られたりするケースも生じています。

電話リレーサービスを利用した電話を受けると、「電話リレーサービスを利用した通話である」旨が最初にアナウンスされます。このアナウンスがあったときは、聴覚に障害のある方からの電話ですので、間違い電話などと誤解しないようにお願いします。

◇詳しくは次の HP をご覧ください。

[電話リレーサービス | 特設ページ |](#)

[相手の声が読める電話「ヨメテル」 | 特設ページ](#)

② ひょうごふるさと寄附金を募集しています

「障害者(児)スポーツ等応援プロジェクト」「小児筋電義手」

兵庫県のふるさと納税「ふるさとひょうご寄附金」のうち、障害者の社会参加を支援する2つのプロジェクトをご紹介します。

■障害者(児)スポーツ等応援プロジェクト

自らの障害を乗り越え、スポーツに打ち込む、輝く障害者アスリートに、障害者スポーツ用具の購入支援等を行います。

また、施設で集団生活を送る障害児に、発達や情緒の形成に寄与するスポーツ競技用具や積み木などの知育玩具・遊具の購入費、動物園や遊園地などでのレクリエーション活動経費を助成することで、子どもたちに“新たな経験”を届けるための支援を行います。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/zeitemplate.html>

■小児筋電義手バンクへの応援プロジェクト

筋電義手(きんでんぎしゅ)とは、筋肉が収縮するときを生じる微量の筋電位を利用して、本人の意思で指を動かせる電動の義手です。筋電義手は、お茶碗を持ってお箸で食べる、紙を持ってハサミで切るなどの両手での動作を可能にし、体のバランスを整えるなど、こどもの成長過程で様々な利点があります。

皆さまからの寄附により、事故や病気などによって手を失ってしまった子ども達へ訓練用筋電義手の確保・貸出等を行います。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/bank.html>

■兵庫県のふるさと納税「ふるさとひょうご寄附金」全般についてはこちら

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/ac02/kihu01.html>

③ 障害者スポーツ出前講座のご案内

兵庫県では、障害者スポーツへの理解向上・すそ野拡大のため、

出前講座を随時実施しています。

学校や企業、地域のスポーツクラブなどから申込を受け、車いすバスケットボールやボッチャなどのパラスポーツ体験や、障害者アスリートによる実演などを現地にて行いますので、お気軽にお問い合わせください。

■お問い合わせ

公益財団法人兵庫県障害者スポーツ協会

TEL:078-362-3237/FAX:078-362-9040

★☆[兵庫県ユニバーサル推進課公式 X](#) でイベント情報などを発信中★☆

【編集・発行】

イベント情報や、メルマガの配信希望・中止等のご連絡は以下まで

兵庫県福祉部ユニバーサル推進課

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

TEL:078(362)4379 FAX:078(362)9040

Mail universal@pref.hyogo.lg.jp
